

〈特集〉テーマ一覧

巻 号 (年 月)	6 : 7 (1972. 12)
脳卒中のリハビリテーション …… 1 : 1 (1967. 1)	
慢性関節リウマチのリハビリテー ション …… 1 : 2 (. 5)	PT・OT と外科 …… 7 : 1 (1973. 1)
脳性麻痺のリハビリテーション …… 1 : 3 (. 8)	小児の切断 …… 7 : 3 (. 3)
脊髄損傷のリハビリテーション …… 1 : 4 (. 11)	失調症 …… 7 : 5 (. 5)
	臨床記録—その本質と実際 …… 7 : 7 (. 7)
	リウマチのリハビリテーション …… 7 : 8 (. 8)
各種神経疾患のリハビリテーショ ン …… 2 : 1 (1968. 2)	精神科作業療法における作業分析 …… 7 : 9 (. 9)
精神医学領域のリハビリテーショ ン …… 2 : 2 (. 4)	脊髄損傷 …… 7 : 10, 11 (. 10, 11)
切 断 …… 2 : 3 (. 6)	第 8 回 PT 学会・第 7 回 OT 学会 …… 7 : 12 (. 12)
腰痛のリハビリテーション …… 2 : 4 (. 8)	
歩 行 …… 2 : 5 (. 10)	訪問指導とその問題点 …… 8 : 2 (1974. 2)
	切断 …… 8 : 4 (. 4)
セラピストと教育 …… 3 : 1 (1969. 2)	痛み …… 8 : 6 (. 6)
老人医学とリハビリテーション …… 3 : 2 (. 4)	第 9 回日本理学療法士学会 …… 8 : 9 (. 9)
日常生活動作 …… 3 : 3 (. 6)	第 8 回日本作業療法士協会学会 …… 8 : 10 (. 10)
手の外科とリハビリテーション …… 3 : 4 (. 8)	精神医療における作業療法士の歩 み …… 8 : 11 (. 11)
PT 学会・OT 学会から …… 3 : 5 (. 10)	
精神科作業療法をめぐって …… 3 : 6 (. 12)	PT・OT 教育の現状と課題 …… 9 : 1 (1975. 1)
PT・OT と職業復帰 …… 4 : 1 (1970. 2)	老 人 …… 9 : 2・3 (. 3)
重症心身障害児と PT・OT …… 4 : 2 (. 4)	ADL …… 9 : 4 (. 4)
小児のリハビリテーション …… 4 : 3 (. 6)	PT・OTにおける管理・運営・倫 理 …… 9 : 5 (. 5)
脳卒中 …… 4 : 4 (. 8)	新任職員に対する院内教育 …… 9 : 6 (. 6)
第 4 回日本作業療法士協会学会から …… 4 : 5 (. 10)	整形外科的疾患から …… 9 : 7 (. 7)
第 6 回 WCPT 国際学会・第 5 回 WFOT 国際学会から …… 4 : 6 (. 12)	ジストロフィー …… 9 : 8 (. 8)
	脳性まひの治療 …… 9 : 9 (. 9)
第 5 回日本理学療法士学会から …… 5 : 1 (1971. 2)	ホームプログラム …… 9 : 10 (. 10)
脳性マヒ …… 5 : 3 (. 6)	脳卒中 …… 9 : 11 (. 11)
呼吸不全 …… 5 : 4 (. 8)	精神医療における作業療法士のあ り方 …… 9 : 12 (. 12)
脳卒中のリハビリテーション 〈特大号〉 …… 5 : 6 (. 12)	PT・OTにおけるリスクとその対 策 …… 10 : 1 (1976. 1)
臨床教育 …… 6 : 1 (1972. 2)	整形外科的疾患から …… 10 : 2 (. 2)
リスク管理 …… 6 : 2 (. 4)	診療記録 …… 10 : 3 (. 3)
研究をめぐって …… 6 : 3 (. 6)	精神薄弱 …… 10 : 4 (. 4)
四肢まひ …… 6 : 4 (. 8)	ICU …… 10 : 5 (. 5)
第 7 回 PT 学会・第 6 回 OT 学会 から …… 6 : 5・6 (. 10)	頭部外傷と PT・OT …… 10 : 6 (. 6)
脳性まひのリハビリテーション 〈特大号〉	義肢 …… 10 : 7 (. 7)
	研究法 …… 10 : 8 (. 8)

難病	10: 9 (1976. 9)	家庭療育と自主トレーニング	13: 9 (1979. 9)
職業的リハビリテーション	10: 10 (. 10)	理学療法士・作業療法士に関連の	
わが国の PT・OT の歴史	10: 11 (. 11)	ある社会資源	13: 10 (. 10)
運動療法〈特大号〉	10: 12 (. 12)	老年医学の基礎とリハビリテーション	
			13: 11 (. 11)
理学療法最近の進歩	11: 1 (1977: 1)	産婦人科と理学療法・作業療法	13: 12 (. 12)
新しい義肢・装具	11: 2 (. 2)		
脳性麻痺の評価	11: 3 (. 3)	'80年代の幕開けを迎えて	14: 1 (1980. 1)
作業療法最近の進歩	11: 4 (. 4)	理学療法・作業療法の法的側面	14: 1 (. 1)
レクリエーションとスポーツ	11: 5 (. 5)	診療報酬	14: 2 (. 2)
筋トヌス異常と不随意運動	11: 6 (. 6)	精神障害への理学療法・作業療法	14: 3 (. 3)
地域における理学療法士・作業療法士		教育	14: 4 (. 4)
法士	11: 7 (. 7)	脳性麻痺(成人を中心として)	14: 5 (. 5)
整形外科的疾患から	11: 8 (. 8)	片麻痺患者のリハビリテーション	
理学療法士・作業療法士と法	11: 8 (. 8)	目標	14: 6 (. 6)
職業前評価と就労	11: 9 (. 9)	老人	14: 7 (. 7)
障害受容と援助法	11: 10 (. 10)	理学療法・作業療法と電子工学	14: 8 (. 8)
脳卒中と理学療法・作業療法	11: 11 (. 11)	養護・訓練と理学療法・作業療法	14: 9 (. 9)
理学療法士・作業療法士とバイオ		小児の脊髄障害	14: 10 (. 10)
メカニズム	11: 12 (. 12)	整形外科的疾患から	14: 11 (. 11)
		国際障害者年を迎える	14: 12 (. 12)
卒後教育・臨床教育	12: 1 (1978. 1)		
整形外科的疾患から	12: 2 (. 2)	リハビリテーション機器〈特大号〉	
脳卒中	12: 3 (. 3)		15: 1 (1981. 1)
慢性関節リウマチと理学療法・作業療法		重度障害者のリハビリテーション	15: 2 (. 2)
業療法	12: 4 (. 4)	学習障害	15: 3 (. 3)
精神科作業療法の展望	12: 5 (. 5)	教育	15: 4 (. 4)
筋萎縮性疾患	12: 6 (. 6)	物理療法	15: 5 (. 5)
内部疾患の理学療法・作業療法	12: 7 (. 7)	精神分裂病の作業療法	15: 6 (. 6)
脳性麻痺	12: 8 (. 8)	整形外科	15: 7 (. 7)
特養・在宅のリハビリテーション	12: 9 (. 9)	デイ・ケア	15: 8 (. 8)
ダウン症と理学療法・作業療法	12: 10 (. 10)	面接技術	15: 9 (. 9)
義肢・装具ハンドブック〈特大号〉		脳血管障害	15: 10 (. 10)
	12: 11 (. 11)	上肢切断	15: 11 (. 11)
脊髄損傷自立への側面	12: 12 (. 12)	診療報酬	15: 12 (. 12)
理学療法・作業療法の学問体系を		日常生活動作	16: 1 (1982. 1)
どうするか	13: 1 (1979. 1)	老人	16: 2 (. 2)
評価	13: 2 (. 2)	脳性麻痺(成人)	16: 3 (. 3)
重複障害	13: 3 (. 3)	臨床教育の目標と指導計画	16: 4 (. 4)
特殊教育と理学療法士・作業療法士	13: 4 (. 4)	頸髄損傷	16: 5 (. 5)
ファシリテーション・テクニック		精神科作業療法における評価の実	
	13: 5, 6 (. 5, 6)	際	16: 6 (. 6)
精神神経症と理学療法・作業療法	13: 7 (. 7)	手の外科	16: 7 (. 7)
新しいリハビリテーション医療器具	13: 8 (. 8)	評価	16: 8 (. 8)
		脳卒中	16: 9 (. 9)
		難病のリハビリテーション	16: 10 (. 10)

障害者の性と結婚	16: 11 (1982. 11)	脳卒中患者のフォローアップ	19: 1 (1985. 1)
慢性関節リウマチ	16: 12 (. 12)	職域拡大への展望	19: 2 (. 2)
最近の国際的動向	17: 1 (1983. 1)	教育(理学療法・作業療法の教授 法を中心に)	19: 3 (. 3)
脳卒中	17: 2 (. 2)	精神遅滞	19: 4 (. 4)
シンポジウム：専門職としての倫理	17: 3 (. 3)	障害者ドライビング	19: 5 (. 5)
臨床教育	17: 4 (. 4)	脳性麻痺の治療の実際	19: 6 (. 6)
心身症	17: 5 (. 5)	QOL (クオリティ・オブ・ライフ)	19: 7 (. 7)
地域リハビリテーション活動	17: 6 (. 6)	呼吸機能障害	19: 8 (. 8)
内部障害	17: 7 (. 7)	整形外科	19: 9 (. 9)
精神科作業療法の治療手技	17: 8 (. 8)	体力増強と評価	19: 10 (. 10)
褥創	17: 9 (. 9)	理学療法・作業療法の医療経済に おける効率的側面	19: 11 (. 11)
理学療法・作業療法の将来	17: 10 (. 10)	理学療法と作業療法20年の歩み	19: 12 (1985. 12)
整形外科	17: 11 (. 11)	脳卒中の早期治療	20: 1 (1986. 1)
カウンセリング	17: 12 (. 12)	治療効果の判定	20: 2 (. 2)
管 理	18: 1 (1984. 1)	シンポジウム：研究法を考える	20: 3 (. 3)
癌	18: 2 (. 2)	治療用設備・器具(よく使う治療 器具, 使わない器具)	20: 4 (. 4)
急性期心肺疾患の理学療法・作業療法	18: 3 (. 3)	うつ状態	20: 5 (. 5)
理学療法・作業療法カリキュラムの検討	18: 4 (. 4)	整形外科	20: 6 (. 6)
精神科集団作業療法	18: 5 (. 5)	終末ケアにおける理学療法・作業 療法	20: 7 (. 7)
脳血管障害と補装具	18: 6 (. 6)	スポーツ医学	20: 8 (. 8)
学会のあり方, 協会の必要性を探る	18: 7 (. 7)	リハビリテーション施設体系	20: 9 (. 9)
老人保健事業の現状と展望	18: 8 (. 8)	痴呆を合併する患者の理学療法・作業療法	20: 10 (. 10)
整形外科	18: 9 (. 9)	疼痛の理学療法	20: 11 (. 11)
障害児教育	18: 10 (. 10)	総索引号(第1巻第1号～第20巻第12号)	20: 12 (. 12)
進行性筋ジストロフィー	18: 11 (. 11)		
脳性麻痺に対する生活動作指導	18: 12 (. 12)		
シンポジウム：チーム医療の人間関係			

〈講座〉テーマ一覧

下肢の装具	1: 1～2 (1967)	について	2: 6 (1968)
精神障害への作業療法	1: 1～3 (1967)	ファシリテーション・テクニック	2: 2～6 (1968), 3: 1～3, 5, 6 (1969)
手術後の呼吸管理と理学療法士	1: 2 (1967)	陶 芸	2: 6 (1968), 3: 1, 2 (1969)
手副子 Hand Splint	1: 3, 4 (1967)	電気療法—基礎から臨床へ	3: 1～4, 6 (1969), 4: 1～4, 6 (1970)
義 足	2: 1～3 (1968)	子どもの発達	3: 1～4 (1969)
医学的心理学	2: 1～5 (1968)	下肢義足のチェックアウト	3: 4 (1969)
心身障害児をもつ親との接触につ いて	2: 5 (1968)	大腿義足のチェックアウト	3: 5 (1969)
革細工	2: 5 (1968)	温熱療法の原理	3: 6 (1969)
理学療法における寒冷の応用治療			

運動療法の原理…… 3 : 6 (1969), 4 : 1, 2 (1970)	IV. 教育方法 ……12 : 4 ~ 6 (1978)
義 手 …… 4 : 1 ~ 3 (1970)	V. 教育心理学……12 : 7, 8 (1978)
精神薄弱児の育て方…… 4 : 4, 6 (1970)	VI. 教育評価……12 : 9, 10 (1978)
脳性麻痺児の更衣の指導 …… 4 : 4 ~ 6 (1970)	VII. 社会教育 ……12 : 12 (1978)
木 工…… 4 : 4, 5 (1970)	失語症 ……12 : 5 ~ 8 (1978)
手指の運動学 …… 5 : 1 ~ 3 (1971)	住まいと身体障害 ……13 : 1 ~ 5 (1979)
トランスファー・テクニク…… 5 : 1, 2 (1971)	失行症・失認症 ……13 : 3 ~ 11 (1979)
運動療法の実際…… 5 : 3 ~ 5, 7 (1971)	CT スキャン ……13 : 9 ~ 12 (1979)
骨X線像の基礎知識	てんかんとリハビリテーション ……13 : 6 ~ 8 (1979)
…… 5 : 4, 5, 7 (1971), 6 : 1, 2 (1972)	理学療法概論 ……14 : 1 ~ 6 (1980)
モザイク…… 5 : 4, 5 (1971)	作業療法概論 ……14 : 7 ~ 12 (1980)
失行症・失認症をどう理解するか	中枢性運動制御の生理学……14 : 3 ~ 7, 11 (1980)
…… 6 : 1, 2, 4 (1972)	関節のモビリゼーション ……15 : 2 ~ 4 (1981)
神経筋障害の治療における PNF… 6 : 3 ~ 6 (1972)	心理学シリーズ
筋神経の生理学 …… 7 : 1 ~ 12 (1973)	I. 発達心理 ……15 : 2 ~ 4 (1981)
フィンガーペインティング …… 7 : 9, 10, 12 (1973)	II. 知覚と認知 ……18 : 7 ~ 12 (1984)
…… 8 : 1, 3 (1974)	交流分析 ……15 : 5 ~ 7 (1981)
対談：PT・OT と研究…… 8 : 1 ~ 5 (1974)	運動生理学 ……15 : 7 ~ 12 (1981)
絵画療法 …… 9 : 5 ~ 7 (1975)	老 人 ……16 : 3 ~ 12 (1982)
統計学 ……10 : 2, 3, 5 (1976)	障害児と母子関係 ……16 : 7 ~ 12 (1982)
…… 16 : 1 ~ 6 (1982)	痛みの生理学 ……17 : 1 ~ 11 (1983)
行動変容理論について ……11 : 1, 3, 4 (1977)	薬物療法の基礎知識 ……17 : 8 ~ 12 (1983)
運動学シリーズ	PT・OT のためのマイコン入門…18 : 1 ~ 6 (1984)
I. 歩行 …… 9 : 2 ~ 6 (1975)	障害学概論 ……18 : 1 ~ 6 (1984)
II. 肩・肘・手関節の Kinesiology	社会リハビリテーション ……18 : 7 ~ 12 (1984)
…… 9 : 9, 10, 12 (1975)	痴 呆 ……19 : 1 ~ 6 (1985)
III. 手の運動学 ……10 : 2, 3, 5 (1976)	医事法規 ……19 : 3 ~ 5 (1985)
IV. 股関節の運動学 ……10 : 6, 7, 10 (1976)	摂 食 ……19 : 6 ~ 12 (1985)
V. 膝関節の運動学 ……11 : 1, 3, 4 (1977)	小児の運動発達 ……19 : 7 ~ 12 (1985)
VI. 足部と足関節の運動学 ……11 : 7 ~ 9 (1977)	歩行 (基礎から臨床まで) ……20 : 1 ~ 9 (1986)
VII. 姿勢と体幹・頸の運動学…11 : 10 ~ 12 (1977)	リハビリテーションと力動精神医学
教育学シリーズ	…… 20 : 2 ~ 5 (1986)
I. 理学療法教育論 ……12 : 1 (1978)	障害者の職業問題 ……20 : 9 ~ 12 (1986)
II. 作業療法教育論 ……12 : 2 (1978)	手指の障害学 (基礎編) ……20 : 6 ~ 10 (1986)
III. 教育哲学 ……12 : 3 (1978)	